
テンプレクエスト

赤髭の白猫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

テンプレクエスト

【Nコード】

N9958K

【作者名】

赤髭の白猫

【あらすじ】

勇者が魔王を倒し、お姫様と結ばれる。そんな話し。

光の勇者（前書き）

初めて書きました。

自分の文才の無さを痛感しました。

光の勇者

今まで群れる事の無かった魔物達が、群れて行動するようになって数年

最近では、軍隊のように統率のある動きを見せるようになった。

どうやら魔王が降臨したらしい。

「勇者よ、魔王を討伐してまいれ！」

「はっ！必ずや魔王を討ち滅ぼして参ります」

こうして、俺の旅は始まった。

〳〵魔王軍砦〳〵

「我こそは！魔王軍四天王の一人！風の…プギャー！！」

「口上が長い…」

俺が軽く、手をかざしただけで

風の何とかさんは跡形もなく消し飛んだ。

光の勇者である俺の前に

闇に属する者は、ただただ消え去るのみだ。

それは例え、魔王であっても例外では無いであろう。

〃〃魔王城〃〃

「勇者よ、よくぞここまで、たどり着いた！」

「我こそは世界の支配者！魔王バル「口上が長い…」」

こうして、魔王バル何とかは滅び、世界は救われた。

〃〃王城〃〃

「勇者よ、大義であった！褒美を取らそう、望む物を言うがよい」

「それでは我が妻に姫様を頂きたく存じます。」

「ほほう、娘を嫁にと…」

そうして、俺は今…

牢に捕らわれている。

世界を救った程度で調子に乗ったのが、いけなかったようだ。

勇者は魔王との戦いの傷が元で、死んだと発表されたようだ。

光の勇者（後書き）

一応、続きの構想はありますが、
続くかどうかは未定です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9958k/>

テンプレクエスト

2010年10月12日01時44分発行